

流山市介護職員等処遇改善事業における 効果について

令和4年度～令和5年度
事業者向けアンケート調査結果

令和7年2月
流山市役所介護支援課

調査の目的

流山市介護職員等処遇改善事業は、市民に質の高い介護サービスを提供することを目的として、市内介護保険サービス事業所に勤務する介護職員等の就労及び定着につなげるために実施しています。

令和4年度の本事業開始から2年が経過したことから、事業開始前（令和3年度）と事業開始後（令和4年度以降）の職員数を比較し、本事業による「介護職員等の就労・定着」への効果の有無を確認するものです。

調査時期：令和 6 年 8 月 1 5 日～1 0 月 2 5 日

調査方法：令和 4 年度～5 年度に流山市介護職員等処遇改善事業
補助金を申請した 8 6 事業所へメールでアンケートを送信。

主な調査項目：①令和 3 年度～令和 5 年度の「全職員」、
「介護職員すべて」、「処遇改善対象職員」の総数及び
入職・退職等の異動に係る人数。
②流山市介護職員等処遇改善事業の効果について。

回答事業所数：5 5 事業所（うち、有効回答数：4 9）

回答率：6 4 %（有効回答率：5 7 %）

離職率＝一定の期間において、どの程度の職員が退職したかを表す指標。

今回は令和３年度から令和５年度の各年度（１年間）における離職率を求めています。

【離職率の計算方法】

$$\text{1年間の離職率} = \frac{\text{年度内（４月１日～３月３１日）の離職者数}}{\text{年度末（３月３１日）の在籍者数（注１）}} \times 100$$

（注１）在籍者数……採用者数・離職者数について回答のあった事業所の在籍者数

【アンケートの回答からの各職員数の算出方法】

$$\text{介護職員以外の職員} = \text{全職員} - \text{介護職員}$$

$$\text{介護職員数} = \text{介護職員} - \text{処遇改善対象介護職員}$$

(1) 採用者数・退職者数・離職率

介護職員以外の 職員	前年度末の職員 数 (人)	採用者数 (人)	退職者数 (人)	職員数増減 (人) 採用者数－退職者数	離職率 退職者数÷前年度末の職員数×100
令和3年度	816	142	162	-20	20%
令和4年度	767	116	130	-14	17%
令和5年度	765	128	155	-27	20%

介護職員	前年度末の職員 数 (人)	採用者数 (人)	退職者数 (人)	職員数増減 (採用者数－退職者数)	離職率 退職者数÷前年度末の職員数×100
令和3年度	250	38	36	2	14%
令和4年度	266	28	45	-17	17%
令和5年度	229	20	38	-18	17%

処遇改善対象 介護職員	前年度末の職員 数 (人)	採用者数 (人)	退職者数 (人)	職員数増減 (採用者数－退職者数)	離職率 退職者数÷前年度末の職員数×100
令和3年度	512	28	18	10	4%
令和4年度	525	47	45	2	9%
令和5年度	527	66	48	18	9%

(2) 全採用者のうち、処遇改善対象職員の割合

	全採用者数 (人)	処遇改善対象職員 の採用者数 (人)	処遇改善対象職員の割合 処遇改善対象職員の採用者数÷全採用者数×100
令和3年度	208	28	13%
令和4年度	191	47	25%
令和5年度	214	66	31%

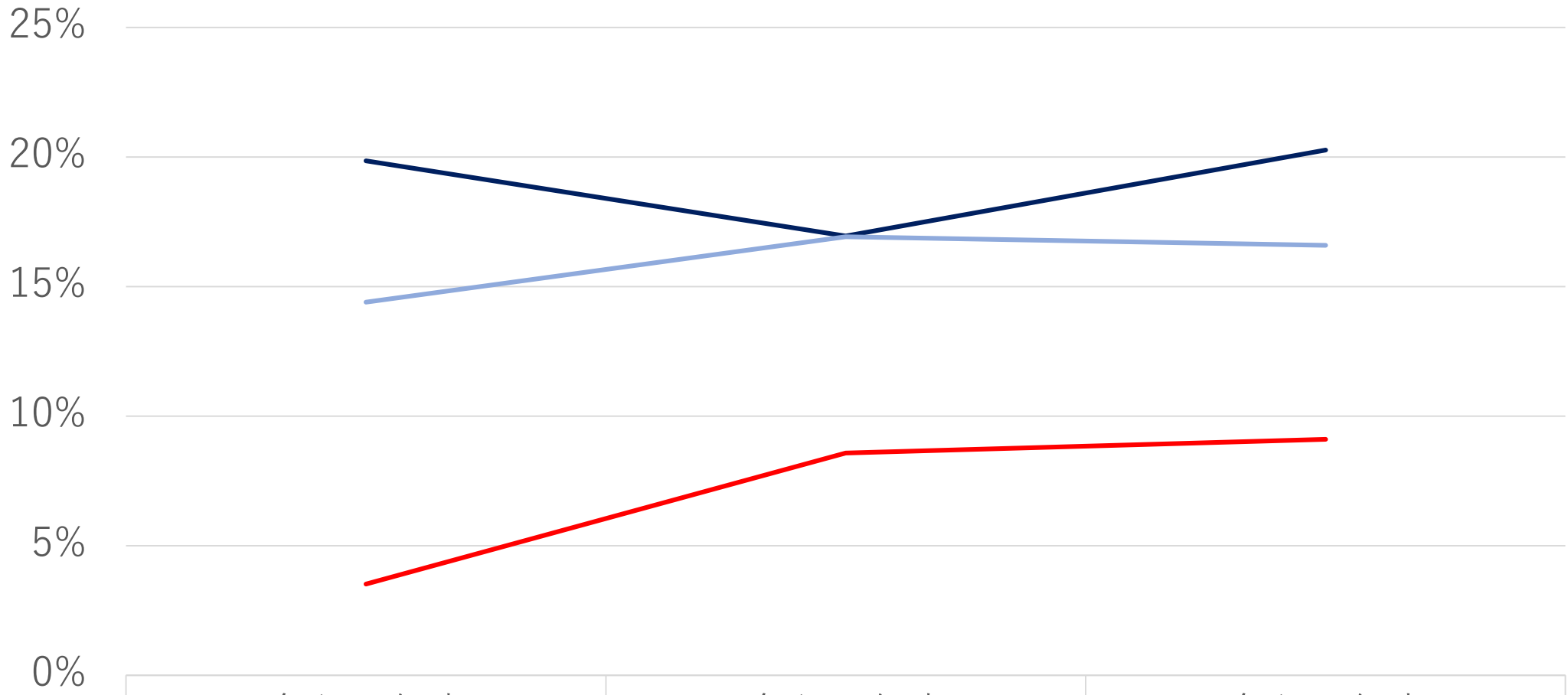
(3) 退職者の勤続年数

介護職員以外の 職員	退職者数内訳（人）				退職者合計 （人）
	勤続1年未満 （就職・退職が同 一年度）	勤続1年未満 （前年度に就職）	勤続3年未満	勤続3年以上	
令和3年度	55	24	21	62	162
令和4年度	29	13	43	45	130
令和5年度	41	19	40	55	155

介護職員	退職者数内訳（人）				退職者合計 （人）
	勤続1年未満 （就職・退職が同 一年度）	勤続1年未満 （前年度に就職）	勤続3年未満	勤続3年以上	
令和3年度	13	5	4	14	36
令和4年度	9	4	10	22	45
令和5年度	7	5	7	19	38

処遇改善対象 介護職員	退職者数内訳（人）				退職者合計 （人）
	勤続1年未満 （就職・退職が同 一年度）	勤続1年未満 （前年度に就職）	勤続3年未満	勤続3年以上	
令和3年度	4	1	4	9	18
令和4年度	9	2	9	25	45
令和5年度	10	2	6	30	48

離職率の推移



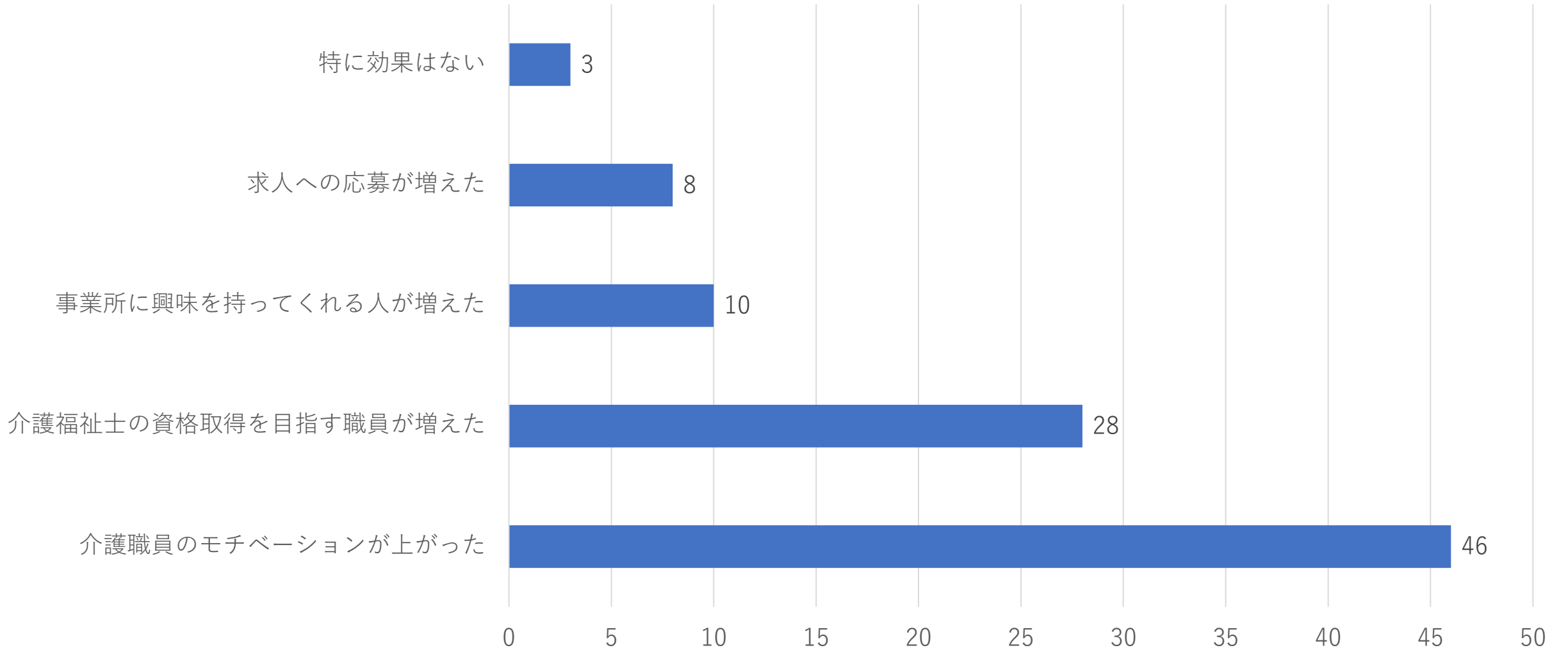
職員（介護職員以外）

介護職員

処遇改善対象介護職員

令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
20%	17%	20%
14%	17%	17%
4%	9%	9%

流山市介護職員等処遇改善事業の効果として事業所が感じる事（複数回答）



その他

流山市介護職員等処遇改善事業補助金をきっかけに、
128時間以上の勤務を希望し、実際に変更した職員



20事業所で29人

流山市介護職員等処遇改善事業補助金への意見（アンケートから一部抜粋）

- ・働く職員のモチベーションが上がり、年々効果は出てきていると思う。
- ・今後も是非継続してほしい。もう少し金額を上げてくれたらさらに助かる。
- ・求職時、他自治体の事業所と比較・検討した際にこの補助金が決め手となるが多かった。
- ・介護福祉士の資格取得支援につながっている。
- ・介護職員以外の処遇改善にも期待したい。介護福祉士の資格取得を目指すものが増え、良い効果が出ている。
- ・多様な働き方の選択のため、128時間未満も対象としてほしい。

調査を終えて

団塊の世代が後期高齢者となり介護需要が増加する一方で、生産年齢人口は減少し、介護職を取り巻く環境は年々厳しくなっています。流山市では全国に先駆けて、令和4年度から介護職員に向けた市独自の処遇改善事業を開始しました。事業開始から3年目を迎え、近隣自治体でも独自の処遇改善事業を検討する動きが大きくなっています。

今回のアンケートにおいて、全採用者に占める処遇改善事業補助金の対象職員の割合が年々高くなっていること、対象外の職員（処遇改善対象ではない介護職員・職種）と比較すると離職率が低いことから、令和4年度・令和5年度ともに「介護人材の確保」に一定の効果が見られました。

しかし、デイサービスのように利用定員が定められている事業所では、事業所の収入に上限があることから雇用できる人数も限られ、大量採用が難しい背景があります。また、事業所によって求人数にばらつきがあるため、当然のことですが、採用人数は今後減少に転じる可能性があります。

また、退職者の内訳は、いずれの年度でも「勤続3年以上の職員」が最も多く、「職員の定着の難しさ」が浮き彫りとなりました。

今後は介護人材の新規獲得に加え、すでに従事している人材の長期定着を目的とした「長く働き続けられる環境づくり」も重要になると考えられます。各地で介護人材の処遇改善への機運が高まっている今こそ、地方自治体だけでなく、全国規模での抜本的な取組みが求められます。

アンケート
用紙

流山市介護職員等処遇改善事業に関するアンケート（令和４年度～５年度版）

流山市介護職員等処遇改善事業は、市内介護保険サービス事業所への介護職員の就労及び定着につなげ、市民に質の高い介護サービスを提供することを目的としています。

このアンケートは、本事業の目的の一つである「介護職員の就労・定着」に対する効果の有無を測定するため、令和４年度から令和５年度の間に流山市介護職員等処遇改善事業補助金の交付を受けたすべての法人に回答をお願いするものです。アンケートの回答から、令和３年度以降の事業所内のすべての職員数及び介護職員の人数を把握し、本事業を開始してからの介護職員の定着率を算出します。

なお、今年度からは毎年度末の実績報告時にアンケートを提出いただくことで、継続して定着状況を確認する予定です。

お忙しいところ大変お手数をおかけしますが、回答がそろわないと正確な測定ができず、次年度以降の事業継続に差し障るおそれがありますので、必ずご回答くださいますようお願い申し上げます。

回答期日 令和6年9月20日（金）

◎ 法人名、事業所名、ご担当者名、電話番号をご記入ください

法人名			
事業所名			
担当者		電話番号	

（調査票）

1、流山市介護職員等処遇改善事業補助金を申請した年度をお答えください。（複数選択可）

☐ 令和４年度

☐ 令和５年度

2、令和３年度～令和５年度に貴事業所に勤務していた職員（介護職・看護職・事務職等を含むすべての職員）の人数の変動をお答えください。

※流山市介護職員等処遇改善事業補助金を令和５年度のみ申請した法人は、令和３年度は空欄で結構です。

令和３年３月３１日時点の職員数		令和４年３月３１日時点の職員数	0人	令和５年３月３１日時点の職員数	0人
令和３年度		令和４年度		令和５年度	
令和３年度 異動者数・入職者数		令和４年度 異動者数・入職者数		令和５年度 異動者数・入職者数	
年度内(R3.4.1～R4.3.31)に他事業所から異動してきた職員		年度内(R4.4.1～R5.3.31)に他事業所から異動してきた職員		年度内(R5.4.1～R6.3.31)に他事業所から異動してきた職員	
年度内(R3.4.1～R4.3.31)に他の事業所へ異動した職員		年度内(R4.4.1～R5.3.31)に他の事業所へ異動した職員		年度内(R5.4.1～R6.3.31)に他の事業所へ異動した職員	
年度内(R3.4.1～R4.3.31)の入職者		年度内(R4.4.1～R5.3.31)の入職者		年度内(R5.4.1～R6.3.31)の入職者	
令和３年度 退職者数・勤務年数		令和４年度 退職者数・勤務年数		令和５年度 退職者数・勤務年数	
1年未満		1年未満		1年未満	
令和３年度(R3.4.1～R4.3.31)に入職&退職した職員の人数 (勤務実績が1年未満の人数) 例：令和３年４月１日に入職し、 令和４年１月３１日に退職		令和４年度(R4.4.1～R5.3.31)に入職&退職した職員の人数 (勤務実績が1年未満の人数) 例：令和４年４月１日に入職し、 令和４年１月３１日に退職		令和５年度(R5.4.1～R6.3.31)に入職&退職した職員の人数 (勤務実績が1年未満の人数) 例：令和５年６月１日に入職し、 令和６年１月３１日に退職	
令和２年度に入職し、 令和３年度に退職した職員の人数 (勤務実績が1年未満の人数) 例：令和２年１月２日に入職し、 令和３年８月３１日に退職		令和３年度に入職し、 令和４年度に退職した職員の人数 (勤務実績が1年未満の人数) 例：令和３年１月０日に入職し、 令和４年５月３１日に退職		令和４年度に入職し、 令和５年度に退職した職員の人数 (勤務実績が1年未満の人数) 例：令和４年９月１日に入職し、 令和５年７月３０日に退職	
1年未満 合計 ① (自動入力)	0人	1年未満 合計 ④ (自動入力)	0人	1年未満 合計 ⑦ (自動入力)	0人
3年未満		3年未満		3年未満	
②		⑤		⑧	
3年以上		3年以上		3年以上	
③		⑥		⑨	
退職者合計 (①+②+③) 自動入力	0人	退職者合計 (④+⑤+⑥) 自動入力	0人	退職者合計 (⑦+⑧+⑨) 自動入力	0人
				令和６年４月１日時点の職員数 (自動入力)	0人

3、 令和3年度～令和5年度に貴事業所に勤務していた**介護福祉士資格を持っている介護職員**の人数の変動をお答えください。

※流山市介護職員等処遇改善事業補助金を**令和5年度のみ**申請した法人は、令和3年度は空欄で結構です。

★**処遇改善対象職員＝年度内（４月１日～３月３１日）に、処遇改善補助金を１回でも受け取った人**

令和3年3月31日時点の 介護職員の人数	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	

令和4年3月31日時点の 介護職員の人数	0人
(うち、処遇改善対象職員)	(0人)

令和5年3月31日時点の 介護職員の人数	0人
(うち、処遇改善対象職員)	(0人)

令和3年度	
異動者数・入職者数	
年度内(R3.4.1～R4.3.31)に 他事業所から異動してきた介護職員	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	
年度内(R3.4.1～R4.3.31)に他の 事業所へ異動した介護職員	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	
年度内(R3.4.1～R4.3.31)に 入職した介護職員	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	

令和4年度	
異動者数・入職者数	
年度内(R4.4.1～R5.3.31)に 他事業所から異動してきた介護職員	
(うち、処遇改善対象職員)	
年度内(R4.4.1～R5.3.31)に他の 事業所へ異動した介護職員	
(うち、処遇改善対象職員)	
年度内(R4.4.1～R5.3.31)に 入職した介護職員	
(うち、処遇改善対象職員)	

令和5年度	
異動者数・入職者数	
年度内(R5.4.1～R6.3.31)に他の事 業所から異動してきた介護職員	
(うち、処遇改善対象職員)	
年度内(R5.4.1～R6.3.31)に他の 事業所へ異動した介護職員	
(うち、処遇改善対象職員)	
年度内(R5.4.1～R6.3.31)に 入職した介護職員	
(うち、処遇改善対象職員)	

令和3年度 退職者数・勤務年数	
1年未満	
令和3年度(R3.4.1～R4.3.31)に 入職&退職した介護職員 (勤務実績が1年未満の人数) 例:令和3年4月1日に入職し、 令和4年1月31日に退職	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	
令和2年度に入職し、 令和3年度に退職した介護職員 (勤務実績が1年未満の人数) 例:令和2年12月1日に入職し、 令和3年8月31日に退職	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	
1年未満 合計 ①	0人
3年未満 ②	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	
3年以上 ③	
(うち、月128時間以上勤務した職員)	
退職した介護職員 合計 ①+②+③ (自動入力)	0人
(うち、処遇改善対象職員) (自動入力)	(0人)

令和4年度 退職者数・勤務年数	
1年未満	
令和4年度(R4.4.1～R5.3.31)に 入職&退職した介護職員 (勤務実績が1年未満の人数) 例:令和4年4月1日に入職し、 令和4年12月31日に退職	
(うち、処遇改善対象職員)	
令和3年度に入職し、 令和4年度に退職した介護職員 (勤務実績が1年未満の人数) 例:令和3年10月1日に入職し、 令和4年5月31日に退職	
(うち、処遇改善対象職員)	
1年未満 合計 ④	0人
3年未満 ⑤	
(うち、処遇改善対象職員)	
3年以上 ⑥	
(うち、処遇改善対象職員)	
退職した介護職員 合計 ④+⑤+⑥ (自動入力)	0人
(うち、処遇改善対象職員) (自動入力)	(0人)

令和5年度 退職者数・勤務年数	
1年未満	
令和5年度(R5.4.1～R6.3.31)に 入職&退職した介護職員 (勤務実績が1年未満の人数) 例:令和5年6月1日に入職し、 令和6年1月31日に退職	
(うち、処遇改善対象職員)	
令和4年度に入職し、 令和5年度に退職した介護職員 (勤務実績が1年未満の人数) 例:令和4年9月1日に入職し、 令和5年7月30日に退職	
(うち、処遇改善対象職員)	
1年未満 合計 ⑦	0人
3年未満 ⑧	
(うち、処遇改善対象職員)	
3年以上 ⑨	
(うち、処遇改善対象職員)	
退職した介護職員 合計 ⑦+⑧+⑨ (自動入力)	0人
(うち、処遇改善対象職員) (自動入力)	(0人)

令和6年4月1日時点の介護職員数 (自動入力)	0人
----------------------------	----

4、 採用活動の際に、流山市介護職員等処遇改善事業補助金について伝えてありますか。

☐ 伝えている ☐ 伝えていない

5、 流山市介護職員等処遇改善事業補助金の効果だと思うものをお答えください。
(複数選択可)

☐ 事業所に興味を持ってくれる人が増えた ☐ 特に効果はない

☐ 求人への応募が増えた ☐ その他 ()

☐ 介護職員のモチベーションが上がった

☐ 介護福祉士の資格取得を目指す職員が増えた

6、 流山市介護職員等処遇改善事業補助金をきっかけに、月128時間以上の勤務を希望して
労働時間を変更した介護職員はいましたか。人数もお答えください。

☐ いた ⇒ 人 ☐ いなかった

()

7、 流山市以外にも介護事業所をお持ちの法人にお聞きします。

7－① 他市町村の事業所の職員から、流山市の処遇改善事業について反応がありましたか。

☐ あった ☐ なかった

7－② (7－①において、 あった と回答した法人のみお答えください。)
他市町村の事業所から、流山市の事業所への異動を希望する介護職員がいましたか。

☐ いた ☐ いなかった

8、 流山市介護職員等処遇改善事業補助金について、ご意見がありましたらお願いします。(自由回答)

■■■アンケートは以上です。御協力いただき、誠にありがとうございました。■■■